

1 子育て・親子支援事業

わいわい子育てセミナー

(1) ねらい

①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、外出自粛の生活を送っている親子の情報交換及び学びの継続や孤独感の解消支援のため、参加者同士が相互につながる機会とする。

②公募の運営委員による運営委員会を、警戒度に応じオンライン（Zoom）及び来館で行い、子育て世代の現状を踏まえながら内容を検討・反映し、実際に生活に則した課題解決の方法を含めながら参加者の幅広いニーズに応える。

③参加者が子育てに有用な最新情報等を知るとともに、関係機関と連携し、アドバイザーによる子育て相談も含め個別の生活実態にも則した事業とする。

(2) 対象等

対象：0歳から3歳児とその保護者（おたのしみイベントは父親等参加の家族）を対象として実施した。

募集方法：公民館報 桂萱、市HPに掲載し、受講生を募集。

3密を避けるため10組で募集。

在籍者数：10組 延べ出席者数：親76人 子80人

(3) 内容（★はZoom活用◆は来館で実施）

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	組数
1 ★	9/9（木） 10:00～11:30	子育て井戸端会議 “コロナ禍での子育てのストレス発散法”～フリートーキングで元気になろう～	意見・ 情報 交換	わいわい子育てセミナー運営委員	8
2 ★	9/24（金） 10:00～11:30	子育てサロン 情報交換と親子遊びでストレス発散！	情報 交換・ 親子遊 び	わいわい子育てセミナー運営委員	6
3 ★	9/30（木） 10:00～11:30	子育てサロン 情報交換と親子遊びでストレス発散！	情報 交換・ 親子遊 び	わいわい子育てセミナー運営委員	7
4 ◆	10/14（木） 9:00～10:30 10:30～12:00	“レジ”のイニシャルキーホルダーづくり ※2班入替制	体験・ 実習	インアリウム協会認定講師 大矢 宏美	9
5 ★	10/22（金） 10:00～11:30	子育て井戸端会議 テーマ“叱り方とほめ方” ほめて育てる？	意見・ 情報 交換	市幼児教育センター アドバイザー 塩崎 政江	6

6 ◆	10/27 (水) 10:00～11:30	“針と糸を使わないでできる” アンデコールロゼットづくり 1班	体験 実習	ROSSET☆NATSU 本間 奈津希	4
7 ◆	11/8 (月) 10:00～11:30	“親と子のための ベビーダンス” ※1歳半までの班	体験 実技	ベビーダンスインス トラクター 加藤 七恵	3
8 ◆	11/19 (金) 10:00～11:30	“針と糸を使わないでできる” アンデコールロゼットづくり 2班	体験・ 実習	ROSSET☆NATSU 本間 奈津希	4
9 ◆	11/22 (月) 10:00～11:30	“親と子のための キッズベビーダンス” ※1歳半～3歳までの班	体験 実技	ベビーダンスインス トラクター 加藤 七恵	4
10 ★	11/25 (木) 10:00～11:30	子育て井戸端会議 “セミナーに参加して” 今ま での感想とまとめ及び自主グ ループ打ち合わせ	感想・ 話し合 い・情 報交換	わいわい子育てセミ ナー運営委員	5
おた のし みイ ベン ト	10/24 (日) 10:00～12:00	家族みんなで さつまいも掘り体験	体験 実習	農畜産物直売所 「味菜」	7

※おたのしみイベントは、青少年体験・チャレンジ活動合同事業

(4) 評価と反省

『運営委員会』

公民館報で運営委員を募集し、運営委員会で内容や方法を検討しながら実施した。警戒度により部屋利用不可の状況が続き、3密を避け運営委員親子が安全に話し合いのできる方法として、オンライン (Zoom) により6回意見交換をし、相互の交流を深めながら「わいわい子育てセミナー」プログラムを作成。その後部屋利用制限が緩和され、初めての来館運営委員会で直接対面し、「会いたかった」等相互に話しかけながら和気あいあいと話し合いをする機会が得られた。親のための学びとして、参加者が安心して意見交換や話し合い・情報交換ができるように、オンライン (Zoom) を活用した「わいわい子育て井戸端会議」を企画。子育ての方向性などの気づきが得られるよう、身近なテーマを運営委員が考え、幼児教育アドバイザーの協力で活発に意見交換を行うことができた。

『オンライン+来館を併用したセミナー』

来館セミナーは、3密を避け年齢等で分け実施。託児不可のため、作品づくりは親子で安全に作成できるよう検討した。参加者どうし笑顔で楽しみながらじっくり素材を選ぶ様子から、子育てで忙しい毎日からリフレッシュする時間を設ける必要性和来館による意義を感じた。

父親等も参加できるおたのしみイベント「さつまいも掘り」を日曜日に実施し、親子で土に親しみながら収穫を楽しんだ。「イベントに参加しようと思っても年齢制限があるため家族皆で参加できないことが多く、このような企画は嬉しい」との感想から、今後も家族皆で参加できるイベント実施について継続を検討していきたい。

今年度オンライン（Zoom）では、「わいわい子育て井戸端会議」及び「子育てサロン」を実施。子育てサロンについては、警戒度により来館セミナーが不可となったため、参加者どうしの繋がりを継続するために運営委員を中心に企画・運営し、親子で楽しめるように手遊び、絵本読み聞かせ、連想ゲームなど取り入れ実施。運営委員が画面越しにぬいぐるみで他の子どもをあやすなど交流を深めていた。アンケートは、参加者の安全面や利便性を考慮し、鉛筆・紙を使用せず隙間時間で回答できるよう全回 Google フォームでの回答とし、好評であった。オンラインで実施の際は、担当がホストとしてミュートの確認等行いながら、待機室の許可や動画を含めた共有画面の設定など同時に行う必要があり、遅れた参加者の許可なども1人で対応するため、スムーズな進行のためにホスト操作の研鑽も継続していきたい。Zoomでの会話の際、参加者は対面での会話のように気軽に親子で参加し「出かける準備や移動の時間が省け助かる」「授乳の際には声だけで参加できるので良い」などのメリットを挙げる意見も多くみられた。リモートでご協力いただいた塩崎幼児教育アドバイザーは「子どもは大人の顔の表情を見ながらコミュニケーションをとるので、マスクではわからないことが多い。オンラインの良さは家庭等からマスクを外して会話ができるところ」との話も含め、イヤイヤ期は子どもの自立宣言であると、笑顔で楽しめる子育てのためのアドバイスをいただき、セミナーを笑顔で終了することができた。オンラインでの画面越しの対面も直接対面に準じた交流ができたため、参加者どうし継続した繋がりが持て、セミナー終了後は自主学习グループ「子育てサークルにここ」として発足し、活発な活動を継続している。



運営委員会（来館）の様子



親と子のためのベビーダンス



親子でキッズベビーダンス



Zoom 子育てサロン（手遊び）



アンデコールロゼットづくり



家族でさつまいも掘り体験

親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんが来た！”(ベビープログラム:愛称 BP)
桂萱・永明・城南公民館合同開催 中止

(1) ねらい

- ①初めて子育てをする母親を対象に開催し、ゆったりとした母子の交流と乳児の子育て期に必要な情報交換や知識について学ぶ場とする。
- ②同じ月齢期の乳児とその母親を取り巻く不安や喜びを共有し、母として子どもの成長を見守るこころを育む

(2) 対象等

対象：前橋市内在住の生後2～5ヶ月の第1子（令和3年8月18日～12月17日生まれ）を育てている母親とその子

定員：6組（全4回）

開催場所：桂萱公民館 第1・第2和室

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師（敬称略）	組数
1	2/17（木） 10:00～12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママの育児から学ぶ	グループワーク	前橋市子育て支援課 BP ファシリテーター	—
2	2/24（木） 10:00～12:00	赤ちゃんのいる生活と環境 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える			—
3	3/ 3（木） 10:00～12:00	赤ちゃんとの接し方 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・身体の発達と事故予防			—
4	3/10（木） 10:00～12:00	親になること ・今の私の心の状態を考える ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も赤ちゃんも大切に			—

(4) 評価と反省

講師と主催3館において、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（「新しい生活様式」に基づく利用ガイドライン）の徹底を図るなど協議を重ねたうえで募集をし、周知方法は公民館報やチラシ等で行ったが、「まん延防止等重点措置」適用のため中止となった。

2 青少年体験・チャレンジ活動事業

インリーダー・育成指導者講習会

(1) ねらい

①インリーダー講習会

今年度新たに子ども会のリーダーとして期待される小学生等を対象に、「子ども会とは」「リーダーの心構え」「集会の企画や運営」等を学習し、子どもが主体となって子ども会を運営できるインリーダーを養成の一助とする。

②育成指導者（初級指導者）講習会

子どもを指導・援助する育成者の指導者講習（初級指導者認定講習）を開催し指導者としての基本的な知識や技術の習得を図る。

(2) 対象等

桂萱地区内の子ども会に所属している子どもたちや育成会の保護者を対象

参加者：インリーダー講習 12人・育成指導者講習 7人

(3) 内容 開催日：7月4日（日） 午前9時00分～午後3時

時 間	概 要	
	インリーダー講習会（子ども）	育成会指導者講習（大人）
9：00～	■受付開始	
9：30～	■開会式（内容説明等）	
9：40～ 10：40	■講習【ホール】 ・KYT講習（危険予知訓練トレーニング） 講師 市子連役員、桂子連役員	■講習Ⅰ【会議室】 「子どものストレス、親のストレス」 講師 群馬大学健康支援総合センター 教授 竹内 一夫
10：50～ 11：40	■実技講習【ホール】 ・すぐに役立つレクリエーション 講師 市子連役員、桂子連役員	■講習Ⅱ【会議室】 ・KYT講習（危険予知訓練トレーニング） 講師 市子連役員、桂子連役員
11：50～ 12：30	■昼食・交流会【会議室・ホール・公民館敷地内等】 ※お昼は、お弁当を用意します	
12：35～ 14：30	■実習 ウォークラリー 桂萱公民館出発— 徒歩 —上毛電鉄（上泉駅：12:52発）—電車—（江木駅：12:59着） ※ウォークラリー CP1～CP5 （☆途中 飲み物を用意します） →全チームが桂萱公民館着	
14：50～ 15：00	■閉会式 子ども会インリーダー講習会 修了証・参加証の交付 ※育成指導者講習修了証については前橋市青少年課より届き交付します。	

※講習Ⅰ「子どものストレス、親のストレス」について

コロナ禍の長引く自粛生活の中で、子どもにも親にもストレスがたまってきており、心の健康（メンタルヘルス）が心配されます。こうした状況を踏まえ、ストレスの事例紹介とともに、子どもへの接し方や親としての対応のポイントなどについてお話いただきます。

(4) 評価と反省

今年度は新規講習としてコロナ禍の長引く中で、子どもにも親にもストレスがたまってきており「心の健康（メンタルヘルス）が心配されています。

メンタルヘルスを専門としている桂萱地区在住の講師を招いて、事例紹介とともに子どもへの接し方や親としての対応ポイントを聞くことができました。

子どもたちには、インリーダー講習を通して、自分たちが主体となって子ども会を運営していくための知識や技術を学び、これから積極的に子ども会のリーダーとして活躍してもらいたい。

大人たちには、育成指導者講習を通して指導者能力の向上を図り、その能力を日頃の育成会活動において発揮してもらいたい。

今後は、参加者のニーズに応じて内容の充実を図り、指導者養成、リーダー養成に努めていきたい。

●育成指導者講習会



K Y T講習：危機予知訓練トレーニング



講習「子どものストレス、親のストレス」

●インリーダー講習会



実技講習：すぐに役立つレクリエーション



名前あて、自己紹介あそびなど

●実習 ウォークラリー



桂萱サマーチャレンジスクール

(1) ねらい

- ①夏休みの間に、子ども達が様々な体験を通して、主体的に学ぶ機会とする。
- ②共同で学習や作業することで社会性を身につける。
- ③学校や学年を超えた交流や仲間づくりを図る。
- ④講師に自主学習グループの会員等を活用し、子ども達と地域の大人たちとの交流を図る。

(2) 対象等

対象：主に桂萱地区に在住・在学の小学1～6年生

周知方法：地区内の小学校に募集案内の配布、ホームページ、公民館報

受付：ホームページのフォーム、窓口、電話

延べ出席者人数：158人

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/26（月） 27（火）ともに 10:00～12:00	「夏の絵画教室」 ①下絵（7/26） ②色塗り（7/27）	実習	桂萱学習グループ 桂の会	①28 ②27
2	7/28（水） 10:00～12:00	「夏の書道教室」	実習	桂萱学習グループ 桂書道クラブ	30
3	8/4（水） ①10:00～12:00 ②14:00～15:30	「陶芸に挑戦！」	実習	桂萱学習グループ 楽陶クラブ	①14 ②15
4	8/6（金） 10:00～12:00	「七宝焼に挑戦！」	実習	桂萱学習グループ 桂萱七宝クラブ	16
5	10/10（日） ① 8:45～12:00 ②13:00～16:45	「はじめてのプログラミング」 ①小学校低学年向け ②小学校高学年向け	実習	NPO 法人教育支援協 会北関東	①18 ②10

(4) 評価と反省

申込方法として、ホームページのフォームを利用したところ、200人を超える申し込みがあったため、抽選後、メールや電話で申込者へ状況を連絡した。受付は容易だったが、受講できるものとそうでないものが混在する連絡は複雑を極めたため、受付や連絡方法は検討を要する。どの講座も募集定員を上回る申し込みがあったため、講師と交渉して定員を増やして学習機会確保に努めた。また、「絵画教室」と「書道教室」では講師補助として、前橋東高校の生徒の協力を得た。「プログラミング」では、コロナ感染拡大の影響を受けて、2回の延期と変更を経て、ようやく開催できた。受講生は、どの講座でも熱心に講師の話に耳を傾け、上達のポイントを学び取って実践し、「できた」「うれ

しい」と笑顔で会場を後にしていた。コロナ禍でも講座が開催できてよかった。



「絵画」先生から助言をもらい色塗り



「書道」先生による説明の様子



「陶芸」皿の縁を立てている様子



「七宝焼」どんな色に仕上がるかな



「プログラミング（低学年）」発表の様子



「プログラミング（高学年）」ゲーム制作中

桂萱オータムチャレンジ講座(赤城山ろく里山学校)

(1) ねらい

- ①屋外での収穫体験を通じて自然に親しみ、親子の絆を深めるとともに、食への興味や関心を高める。
- ②コロナ禍にあり屋内で過ごすことが多い子どもたちの外出の機会とする。
- ③地元の農産物生産者や他の参加者と交流を図ることにより、地域理解を深める。

(2) 対象等

対象：主に桂萱地区在住・在学の小中学生とその保護者 15組

周知方法：公民館報、タブレット配信（地区内小中学校）、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/24（日） 10:00～11:00	さつまいもほり体験	実習	協力：産直「味菜」	42

(4) 評価と反省

夏休みの講座の申込み数の教訓から、混乱を避けるため、当初は公民館報のみの募集としたが、定員に達しなかったため、地区内の小中学校へタブレット配信を依頼したところ、すぐに定員に達した。当日は、穏やかな天候の中、宝さがしをするように親子で声を掛け合い、収穫を進め、秋の味覚を手にした子どもたちは満足そうな様子だった。また、収穫と同時に土に触れ、昆虫や生き物を追いかけて、自然を楽しんでいた。外出できる機会を作れてよかったと思う。



収穫について説明を受ける様子



親子で収穫、にっこり

桂萱ウインターチャレンジ講座

(1) ねらい

- ①冬休みの間に、子ども達が様々な体験を通して、主体的に学ぶ機会とする。
- ②年末やお正月特有の文化に触れることで季節を感じる。
- ③学校や学年を超えた交流や仲間づくりを図る。
- ④講師に自主学習グループの会員等を活用し、子ども達と地域の大人たちとの交流を図る。

(2) 対象等

対象：【書き初め】主に桂萱地区在住・在学の小学3～6年生

【工作教室】主に桂萱地区在住・在学の小学1～6年生

周知方法：タブレット配信（地区内小学校）、チラシ、ホームページ

受付：ホームページのフォーム、窓口、電話

延べ出席者人数：29人

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/26（日） 10:00～12:00	「書き初め教室」	実習	桂萱学習グループ 式部の会	16
2	12/26（日） 14:00～15:30	「工作教室」	実習	まえばしこども食堂 山川利恵子他3名	13

(4) 評価と反省

周知方法は、タブレット配信が主だったが、参加希望者が予想よりは少なかった。受講生は、講師の説明を真剣に聞き、丁寧に作品を仕上げていた。受講生の目の輝きから、書き初めで大きな字を書くことも、和紙に触れることも新鮮で楽しい時間だったようだ。使用する部屋の関係から開催日を冬休みの日曜日としたが、保護者からはスポーツクラブの練習等の習い事と重なり、参加したかったが残念との声があった。次回は、夏休み同様、平日の開催を検討したい。



「書き初め」筆を立てて書く様子



「工作」だるまに和紙を貼る様子

3 学び合い、人権、地域ふれあい事業

学び合い

桂萱公民館インターネット(タブレット)体験会

(1) ねらい

- ①情報端末に（タブレット）に直接ふれることにより、地域住民にインターネットに対する興味・関心を高める。
- ②市ホームページ等の閲覧を通して市情報の伝達推進を図る。
- ③率先してデジタル情報の取得・活用に取り組む習慣を身につける。

(2) 対象等

対象：どなたでも

周知方法：公民館報「桂萱」に掲載、市HP、市FB等で情報発信

申込み不要で直接会場に来ていただく方式にて実施

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/8（木） 7/9（金） 13：00～16：00	[夏季] インターネット (タブレット) 体験会	実践	桂萱地区地域づくり推進 協議会	28
2	12/14（火） 12/15（水） 13：00～16：00	[冬季] インターネット (タブレット) 体験会	実践	桂萱地区地域づくり推進 協議会	21

(4) 評価と反省

桂萱地区地域づくり推進協議会と共催にて、情報化社会における情報通信技術を利用できる人と利用できない人の間に生じる格差「デジタル・ディバイド」解消の一環としてインターネット（タブレット）体験会を開催しました。

今年度はデジタル・ディバイド解消をより推進するため、夏季と冬季の2回（各2日間）実施しほぼインターネットを活用したことが無いという方もおりこの体験会を通して情報取得の意欲や活用に繋がるということを実感しました。



夏季インターネット体験会



冬季インターネット体験会

いきいきシニアスクール「シニア向けはじめてのスマホ教室」【延期】

(1) ねらい

①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「新しい生活様式」に基づき自宅中心の生活をしている地域の高齢者の孤立を軽減するため、相互の情報交換やつながりを継続する方法を知る機会とする。

②高齢者対象事業連携団体の桂萱老人クラブ連合会との調整・検討結果を踏まえ実施する。

③令和3年7月より前橋市公式ラインアカウントの情報発信が開始され、高齢者が公的サービスの情報収集や手続きの方法としてラインを含めたスマートフォン操作の方法の基礎を知り、心身共に健康な生活を送れるよう考慮する。

(2) 対象等

協力団体である桂萱地区老人クラブ連合会の単位老人クラブ会長・女性部長を対象として、安全を考慮し2回に分け実施。

募集方法：桂萱老人クラブ連合会の協力による周知。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/31(火) 10:00~11:30 延期	① はじめてのスマートフォン ② スマートフォンでインターネットを楽しもう ③ スマートフォンで検索を試みよう ④ スマートフォンでラインを楽しもう	体験 実習	ドコモショップ 前橋東店	—
2	8/31(火) 13:30~15:00 延期				

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「まん延防止重点措置」の対象地域に群馬が追加されたため、感染が急拡大する現状において命と健康を守ることを最重点に協力団体とも検討し、実施延期の対応とした。

紙上講座 脳トレ冊子の配布

(1) ねらい

- ① コロナ禍において、自宅でできる学習情報を提供。
- ② 親子の対話や地域での世代間交流のきっかけになるようなパズル問題等の紹介。
- ③ 高年者等に向けて脳機能の低下を防ぎ認知症予防にもなる脳トレ問題の紹介。

(2) 対象等

対象：桂萱地区住民（地区外でも可）

周知方法：公民館報および地区内自治会にチラシ回覧

実施方法：冊子配布による地区住民の自宅学習

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	9/1 チラシの 地区回覧 10/1 館報掲載	新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言が8月20日に発令され、公民館に集い、学習することが出来ない状況が続く中、地域住民へ自宅で出来る学習機会を提供するため、紙媒体を通じて情報を紹介するもの	自習	—	—

(4) 評価と反省

東公民館が作成した冊子を参考に準備していたもので、群馬県内全域に8月20日から緊急事態宣言が発令されたため、地区住民が自宅でできる自主学習機会の一助として作成した。

対面しない紙上講座では、地区住民の反応がわかりづらいことに効果測定の難しさがあるが、公民館に取りに来てもらう配布方法にもかかわらず1カ月で約800冊が配布された。

新型コロナウイルスへの警戒度が下がり、公民館の利用が再開した後、自主学習グループなどに今回の紙上講座について感想を聞いてみたところ、概ね好評だった。

【動画配信】YouTube 動画講座 桂萱Kitchen ゼミ～野菜でもう一品！～

(1) ねらい

- ①新型コロナウイルス対策として、また定着してきた動画配信にて家庭でもできる料理部門として、オンライン方式の公民館講座を実施する。
- ②地元桂萱地区食生活改善推進員によるこれからの季節に合った桂萱地区で多く栽培されている野菜をとり入れた料理を市公式 YouTube ページ経由で配信する。
- ③居住地区などに関係なく、どなたでも視聴可能とする。

(2) 対象等

対 象：一般市民（どなたでも）

周知方法：公民館報に掲載、市HP等で情報発信

撮影日時：10月15日 9：00～10：00

撮影場所：桂萱公民館調理実習室

撮影内容：オンライン方式の公民館料理講座を実施する。

題材「厚あげのトマトスープ」

(3) 内容

回	月日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/26 配信	野菜たっぷり 「厚あげのトマトスープ」	視聴 実習	桂萱地区食生活改善推進員	189 3/15 現在

(4) 評価と反省

地元の桂萱地区食生活改善推進員会の協力により、県の食生活改善推進員連絡協議会のコンテストで優秀作品に選ばれた、桂萱地区の会員考案によるレシピを題材にして動画配信を行った。動画撮影日には、団体が準備した材料や撮影事前の仕込みをしていただき、打合せの段階から普段の食改推の活動の経験により、スムーズに調理や撮影を進めることができた。



サムネイル画像



調理の様子

【動画配信】「まえばしウオーキングマップ桂萱コースを歩いてみよう」

(1) ねらい

①新型コロナウイルス対策として、また定着してきた動画配信にて個人で実践できる健康増進部門として、ウオーキングを取り上げてオンライン方式の公民館講座を実施する。

②桂萱地区のウオーキングコースを紹介するとともに、剣聖・上泉伊勢守の銅像など設置してある場所（上泉町自治会館）などの紹介などを含める動画とした。

③地域おこし協力隊の橋本隊員によるウオーキングのコツやウォーミングアップ、終了後のクールダウンなどの解説動画も入れて配信することにより、ウオーキングに興味を持ってもらい視聴者の健康増進を図る。

(2) 対象等

本市健康増進課で作成しているまえばし23区ウオーキングマップで紹介されているウオーキングマップ桂萱コース（保推おすすめコース）をYouTube動画配信する。

(3) 内容

回	月日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/9 配信	「まえばしウオーキングマップ桂萱コース」を歩いてみよう	動画配信	健康増進課 地域おこし協力隊 橋本隊員	234 3/15 現在

(4) 評価と反省

コロナ禍でもスマートフォンなどでいつでも視聴できるし公式YouTube動画配信にて桂萱公民館を出発点とするコースを紹介することにより、公民館並びに運動関係で手軽に始められるウオーキングを足掛かりに、定期的に運動する習慣のきっかけづくりを広めることができたと感じた。



サムネイル画像



コース紹介

冬の星空観察会

(1) ねらい

- ①学校や家庭では体験する機会が少ない学びを、公民館が提供する。
- ②講義形式の学習と天体望遠鏡での観察を通して、宇宙に対する興味・関心を高める。
- ③地区生涯学習奨励員の協力により、学びの地域還元を図る。

(2) 対象等

対象：桂萱地区住民 ただし、中学生以下は保護者同伴とする

周知方法：公民館報に掲載

その他：天体望遠鏡による星空観察は、群馬県の出前講座を利用

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/3（金） 19:00～20:30	天体望遠鏡による星空観察	天体観察	県立ぐんま天文台職員 長谷川 隆 亀泉町生涯学習奨励員 吉岡 一男 観望ボランティア 朽津さん	13
		冬の星座や天体に関する説明	講義	亀泉町生涯学習奨励員 吉岡 一男 (放送大学名誉教授)	

(4) 評価と反省

地区内で活動している生涯学習奨励員を講師とし、専門知識（天体物理学）を地域に還元する機会として企画したもの。また、県立ぐんま天文台による出前講座を利用し、天体望遠鏡による星空観察体験も同時に行った。

募集開始から1週間足らずで定員を超え、地域住民の関心の高さがうかがえた。家族連れでの参加が多く、子どもたちの思い出づくりの一助にもなったと思う。

天候に左右される企画であったが、幸い当日は雲の少ない観察日和で、無事終了することができた。星空観察をした後にホールに移動しての講義だったので、ただ星を見るだけでなく天体への興味を深めることができたと思う。天体望遠鏡も3台用意できたので、密にならずに比較的長い時間観察をできたことも良かった。



3台の天体望遠鏡で星空観察体験



地元の奨励員による知識の地域還元

手軽にできる燻製づくり講座

(1) ねらい

- ①共通の関心を持った方が公民館に集い、調理実習を通して仲間意識や地域の帰属意識を高めながら交流する。
- ②コロナ禍で、おうち時間が増えている中で、趣味的な料理を学び、体験することにより日々の生活に喜びを増やす一助とする。
- ③手軽なおつまみメニューを題材にすることで、普段公民館をあまり利用しない成人男性の参加を促す。

(2) 対象等

対象：桂萱地区住民

周知方法：公民館報に掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/10 (金) 18:30~19:30	新型コロナウイルスへの警戒度が下がり、公民館に集い学ぶ講座が出来るようになったので、男性を呼び込む企画で考えた。 また、定員を少なくし、密にならずに短時間で終わるよう配慮した。	体験	桂萱地区 食生活改善推進員 ・大澤 映美さん ・長島 弘美さん ・下境 君子さん	13

(4) 評価と反省

アウトドアでも簡単にできる燻製づくりを通じて、普段あまり公民館を利用しない男性をターゲットに企画した。想定よりは少なかったが、2名の男性と若い世代の女性の参加があり、一定の成果はあったと思う。

講座は食生活改善推進員に協力を依頼し、参加者同士の間隔を広くとりながら、換気を徹底して行った。前の週の食生活改善推進員定例会議の際に、一度デモンストレーションを行っていたので、スムーズに進めることができた。

みなさん初めての燻製づくりだったが、家庭にある道具で手軽にできるということを、楽しみながら体験していただけたと思う。



男性が2名参加してくれました



簡単に美味しい燻製が出来ました

いきいきシニアスクール「タブレット入門講座」

(1) ねらい

- ①新しい時代の在り方の一つとして、シニア世代や地域等によるデジタル・ディバイドが生じないように、情報活用能力を習得できるよう学習機会を提供する。
- ②対象事業連携団体の桂萱老人クラブ連合会との調整・検討結果を踏まえ実施する。

(2) 対象等

まん延防止重点措置のため延期となった8月31日のいきいきシニアスクールの代替事業として実施する。

募集方法：桂萱老人クラブの協力による周知。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/20（金） 9:00～12:00	①今さら聞けない用語の解説 ②基本ソフトとその特徴 ③アプリのインストール ④文字・音声のキーワード検索 ⑤新聞紙面の動画視聴にARを活用	体験 実習	県民タブレット入門 講座委託先 バージョンアップ	10

(4) 評価と反省

参加者1人1人が高齢者でも検索しやすい音声検索を体験し、Google マップのストリートビューで自由に場所を指定し検索した他、360度方向を動かしながら星座を観察できるアプリを使用し実際にタブレットを動かしながら、便利な機能に感心し熱心にタブレットを操作していた。



360度方位の星座検索体験



個別に疑問点を解決

【動画配信】桂萱地域発見シリーズ「東片貝町 虚空蔵尊鰻池」

(1) ねらい

- ①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、どこでも視聴できる動画を配信する。
- ②桂萱地区に伝わる伝承を題材に取り上げ、解説を動画公開することにより地域の歴史の再発見につなげ、郷土愛を育む。
- ③居住地区や年齢に関係なく、どなたでも視聴を可能とすることにより広く桂萱地区の紹介も行う。

(2) 対象等

対 象：一般市民（どなたでも）

周知方法：公民館報に掲載、市HP等で情報発信

撮影日時：1月18日10:00～11:00 他

撮影場所：桂萱公民館並びに東片貝町地内（虚空蔵尊）

撮影内容：桂萱地区にウナギについて伝わる伝承についての調査過程をドキュメンタリー風に動画にて配信

(3) 内容

回	月日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	2/14（月） 配信	桂萱地域発見シリーズ 「東片貝町 虚空蔵尊鰻池」	動画 配信	虚空蔵尊元世話人 公民館利用者等	111 3/15 現在

(4) 評価と反省

昔から桂萱地区に住む方々の中にはウナギを食べないという習慣（伝説）があるという噂があり、その真相についての調査過程や結果を市公式YouTube動画にて配信することにより、コロナ禍にあってもあまり知られていない地域の言い伝え等を知るきっかけを広め、地域住民に桂萱地区に対する愛着を深めることができたと感じた。



サムネイル画像



調査の様子

人 権

人権教育に係る児童生徒作品を掲載

桂萱地区の小中学校（桂萱小学校・桃木小学校・桂萱東小学校・桃瀬小学校・桂萱中学校・鎌倉中学校）の協力を得て、児童・生徒のつくった人権標語作品を公民館報「桂萱」にて紹介している。

実績：令和4年1月1日号～3月1日号にかけて、36点の人権標語作品を掲載した。

人権七夕飾り

（1）ねらい

- ①短冊に文字として書くことにより、人権に対する興味・関心を高める。
- ②七夕飾りを通して人権尊重の意義を広く来館者に周知する。
- ③人権啓発方法の手法拡大を図る。

（2）対象等

趣旨：様々な角度から人権啓発事業を推進する機会として、人権七夕飾りを館内に設置することにより来館される地域の方々に「自分の願い事」と併せて「人権に関する願い事」を記入した「願い事短冊」を作成いただき、七夕の時期に家族や友人とともに、人権問題に思いを寄せていただく企画として七夕飾りを設置する。（短冊募集期間：6月1日～7月2日）

周知方法：公民館報「桂萱」・館内への募集チラシ掲示

開催場所：桂萱公民館ロビー

参加者数：合計108名（短冊枚数）

（3）内容

回	設置月日	学習主題・内容	人数
1	6/18（金）～ 7/7（木）	来館者等が人権に関する願い事等を短冊に記載したものを竹に取りつけ、桂萱公民館ロビーに七夕飾りとして設置する。人権に関する願い事のテーマは「やさしい心」とする。	108

（4）評価と反省

今年も、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症がまだ猛威を振るっている現状などから、人権の願いと新型コロナウイルスが収束や健康、家族の幸せなどの願いが短冊を通して数多く集まりました。また、子どもの人権を守ってあげたいなど率先して人権問題に向き合った願い事なども多く記載されており、広く人権に対する関心を高めることができました。



七夕飾り



七夕飾り・短冊記載

地域ふれあい

「Body maintenance<全5回> 参加型」講座(来館・オンライン)

(1) ねらい

- ①コロナ感染状況等を考えて長期間で行う講座を企画し、地域の方々の対面式講座を望む声に応えられるように来館型 YOUTUBE 配信を併用講座で学びを止めないようにする
- ②コロナ禍、地域の学習ニーズに対応した、総合的に健康について学び「自分の身体」について見直す講座を提供する。
- ③公民館の標榜「つどい、まなび、むすぶ」のように人と人がつどい、互いに学び合って地域活性化に取り組めない現状、市民の活動が著しく低下しないように学ぶ機会として参加型の講座を提供する。

(2) 対象等

参加型講座 対象：一般市民（どなたでも）

You Tube 配信講座 対象：市公式 You Tube 動画視聴 どなたでも

(3) 内容 (★You Tube 配信)

回	月日・時間	内 容	講師・視聴回数 (1/20 現在)
1	★6/2(水)	講話：自分の体を知る健康のための生活習慣等 ・食事編 基礎代謝量、活動代謝量、マクロ栄養素 ・運動編 姿勢、可動域、トレーニングプラミッドに沿った運動 ・体幹編 トレーニングメニューに沿って効率よく運動する	前橋市地域 おこし協力隊 橋本 大介 ★第1回 586回
2	7/4 (日) 18:00 ~20:00	第1回配信 Youtube 視聴し講師と対面式講座を実施 ※ 自己管理シート（運動、食事）のアドバイス	5人
	★7/5(月)	食事の大切さ運動の知識を得ながらトレーニング習慣を身に付ける	★第2回 326回
3	8/1 (日) 10:00 ~12:00	第2回配信 Youtube 視聴し講師と対面式講座を実施。 ※ 自己管理シート（運動、食事）のアドバイス	4人
	★8/2 (月)	・講話：正しい姿勢をみにつける (体の筋肉しくみ、重心について) ・エクササイズ 背骨の柔軟性を高めるストレッチ	★第3回 307回
4	9/5 (日) 10:00 ~12:00 【中止】	第3回配信 Youtube 視聴していただき自宅で実践する ※8/20~9/12 まで群馬県内全域が緊急事態宣言の発令生活に必要な場合を除き、不要不急の外出自粛のため	—
	★9/1 (水)	・講話：腰痛、膝痛の原因を知ろう (股関節の重要性など) ・エクササイズ：腰痛、膝痛のためのエクササイズ	★第4回 253回
5	10/10(日) 10:00 ~12:00	第4回配信 Youtube 視聴し講師と対面式講座を実施。 ※ 自己管理シート（運動、食事）のアドバイス	4人

	★10/4(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・講座まとめ 「10年後」「20年後」健康でいられる生活習慣について ・運動 おサボリ筋を復活 ・食事 糖質、脂質をとりすぎない ・休息 趣味を持つ、自然に触れる 	★第5回 242回
--	----------	---	-----------

(4) 評価と反省

今年度は、コロナ感染状況等で講座中止が続き終了することがないように長期間で行える講座を企画し、地域の方々の対面式講座を望む声にも応えられるように参加型と You Tube 配信の併用講座を実施した。

公民館の新たな地域学習を提供するとともに、コロナ禍でも地域住民に対して、「新しい生活様式」にそった公民館講座を企画、実施できた。



You tube サムネイル第1回



You tube サムネイル第2回



You tube サムネイル第3回



You tube サムネイル第4回



You tube サムネイル第5回



講座の様子 (対面式)

「初心者のための蕎麦打ち～家庭にある道具でチャレンジ～」講座 (オンライン参加型)

(1) ねらい

①コロナ禍が続く今、オンライン化は地域の枠にとらわれず多くの受講者の参加が可能になる。コロナ禍をチャンスととらえ Youtube 配信等の活用により地域学習ニーズに対応した参加しやすさに配慮した講座を配信する。仕事や家事、また公民館の利用率の低い男性の講座受講の機会が生まれ公民館とのつながりをもつようにする。

②公民館の標榜「つどい、まなび、むすぶ」のように人と人がつどい、互いに学び合って地域活性化に取り組めない現状、市民の活動が著しく低下しないように学ぶ機会として参加型の講座を提供する。

(2) 対象等

参加型講座 対象：一般市民（どなたでも）

You Tube 配信講座 対象：市公式 You Tube 動画視聴 どなたでも

(3) 内容 (★You Tube 配信)

回	配信日	学習内容	講師	視聴回数等
1 ★	6/2(水)	初心者でも分かる手打ち蕎麦の基本を学びます。だれでも参加しやすいように家庭にある道具で蕎麦打ちを工程ごとに紹介します。 「水回し」「こね」「菊ねり」「つのだし」「のし」「四つだし」「本のし」「たたむ」「切る」「ゆでる」	手打ちそば花 竹内 巧	839 3/15 現在

(4) 評価と反省

参加型受講者は 20 歳代から 50 歳代までの幅広い年齢層で男性の参加があったことが良かった。オンライン講座の受講経験者が半数を占めコロナ禍、好きな時間に、好きな場所で受講できるオンライン講座の継続希望する意見が多数あった。

「オンライン講座」の取り組みは、地域の方々に周知されてきており、配信 1 か月で動画視聴回数 548 回の状況に、新たな公民館講座の仕方、学びの方法を提供できた。

昨年度に引き続き公民館のオンライン（参加型）講座を用意したことが参加者のニーズに応えうかがえたことから、本講座のねらいは達成できたと考えている。



You tube サムネイル



講座の様子

健康グラウンドゴルフ講座①

(1) ねらい

①誰でも気軽に参加できる軽スポーツである「グラウンドゴルフ」を通じて、自らの健康維持やフレイル予防のための運動の大切さ、習慣化への理解と関心を深めるとともに、競技を通じて参加者の健康づくり、体力づくり、免疫力の向上に寄与する。

②地域の住民同士が親睦や交流を深めることにより、住みよい地域づくりのための一助とする。

(2) 対象等

対象：桂萱地区住民（地区外でも可）

周知方法：公民館報に掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
3	6/23、7/7、 7/14の3回 各水曜日 9:00～10:30 ※6/9、6/16、 6/30は中止	9時00分～ 受付、グループ分け、 注意事項、ゲーム開始 10時30分～ グラウンド整備片付け 毎回、来た方の健康状態を 確認した後、ゲームを行って もらった。マスク着用のうえ 大声を出さないよう注意を して実施した。	体験 実技	特になし	3回 のべ 29人

(4) 評価と反省

毎年恒例の事業であるが、新型コロナウイルスへの警戒度が下がらず、最初の2回が中止となった。また6月30日は前日の雨が残り、グラウンド状態が悪かったため中止となり、予定していた回数半分の半分しか出来なかった。

しかし、参加者は慣れている方が多く、参加者同士の交流や親睦を深めながらスムーズに実施することが出来た。

また、夏休み明けから2回目を開催できるよう準備をしていきたいと思う。



マスク着用で楽しくプレイ



終了後はみんなでグラウンド整備

「子どものストレス・親のストレス」～講演風景と館長との対談 (オンライン)

(1) ねらい

コロナ禍の長引く自粛生活の中で、子どもにも親にもストレスがたまってきており心の健康（メンタルヘルス）が心配されています。こうした状況を踏まえ、ストレスの事例紹介とともに、子どもへの接し方や親としての対応のポイントなどについて紹介してもらおう。群馬大学の協力を得て「このテーマ」を「この時期」に公開配信することにより、多くの方々の心の安定に役立つことを目的とする。

(2) 対象等

You Tube 配信講座 対象：市公式 You Tube 動画視聴 どなたでも

(3) 内容 (★You Tube 配信)

回	配信日	学習内容	講師	視聴回数等
1 ★	7/9(金)	第1部：「子どものストレス・親のストレス」 講演風景 (7月4日開催) 第2部：館長との対談 ・学校や職場のメンタルヘルスの分野の重要性 ・子どものストレスのかかり方について、大人との違いについて現在群馬県で心配な事案 ・コロナ禍における保護者のストレスの解消方法について ・ストレス対応で地域ができることについて ・最後にこどもたちへメッセージ	群馬大学健康支援総合センター 副センター長・教授 竹内 一夫	538 3/15 現在

(4) 評価と反省

コロナ禍の長引く自粛生活の中で、子どもにも親にもストレスがたまってきており「心の健康（メンタルヘルス）」が心配されている。

ストレスの解消に向かう経緯で大切なことなど、最後には子どもたちへのメッセージをお話ししていただきました。講師は、地域人材発掘の視点から桂萱地区在住のメンタルヘルス専門の方をお願いをした。



You tube サムネイル



講演の様子

令和3年度桂萱もったいない Week【1st】

(1) ねらい

食品ロスに関するパネル展示を行うとともに、桂萱地区内においてフードドライブ活動、教育援助になるベルマーク回収のさらなる啓発をすることで、地域福祉の向上に寄与する。

(2) 対象等

対象：一般市民（どなたでも）

周知方法：公民館報、F Bに記事を掲載

開催場所：桂萱公民館ロビー

(3) 内容

回	月日	学習主題・内容	学習方法	協力者
1	9/1（水）～ 9/14（火）	食品ロスパネル展示（ロビー） フードドライブ受付（窓口）	展示	桂萱地区地域づくり 推進協議会 フードバンクまえばし
2	随時	ベルマーク回収ボックス設置	—	—

(4) 評価と反省

公民館ロビーにて消費者庁の食品ロスのパネル展示並びにフードドライブ運動に加え、ベルマーク回収啓発などを実施した。

開催期間中が新型コロナウイルス感染症の影響等により公民館貸館業務の停止中で来館者が少なかった要因もあり、寄付していただいた食品は前年実施より少ない結果となってしまったが、今回も多くの方より提供の申し出があり、フードバンクの認知度が桂萱地区でも高まってきていると感じた。

本事業で集まった食品類については、市の業務委託先である「フードバンクまえばし」(NPO 法人フードバンク北関東三松会)を通じて地域福祉に活用を図ることができた。



食品ロスパネル展示



集まった食品

親子で楽しむ野菜づくり講座【中止】

(1) ねらい

- ①種まきから収穫までの農業体験を通して、食べ物を大切にする心を育てる。
- ②親子がともに野菜づくりを学び、体験することで心豊かで健全な親子関係をつくる一助とする。
- ③農業体験を通して、参加者同士の交流を図る。

(2) 対象等

対象：地区内の小学生とその保護者 10組（先着順）

周知方法：公民館報に掲載、地区内小学校、保育所へ募集案内を配布

申込者数：4家族10名 ※8月7日現在

(3) 内容（予定）

回	月日・時間	学習主題・内容	講師・協力者（敬称略）	人数
1	9/5（日） 9:00～10:30	自己紹介、苗植え、種まき、等	上泉町在住 田村 二男 高橋 勝嘉 井岡 安治	—
2	9/19（日） 9:00～10:30	草むしり、間引き、観察、等		—
3	10/10（日） 9:00～10:30	種まき、草むしり、観察、等		—
4	10/24（日） 9:00～10:30	草むしり、観察、収穫、等		—
5	11/14（日） 9:00～10:30	観察、収穫、反省、等		—

(4) 評価と反省

一昨年から続けている農業体験講座で、地域の方に講師をお願いして準備していたもの。地区内の4つの小学校や保育所をお願いし、募集チラシを全校児童に配布した。

事前に講師と打ち合わせを重ね、今年は去年と一部、野菜の種類を変えて、途中で種まきや収穫が出来る予定で考えていた。

また、7月には畑を耕したり、苗床をつくり、8月初めには堆肥を混ぜて畑の土壌づくりを行い、参加者も集まっていたのだが、8月20日から9月30日まで新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言が群馬県全域に発出されたため、やむなく中止とした。

知的書評合戦 ～桂萱ビブリオバトル～【中止】

(1) ねらい

- ①本を通して地域のコミュニケーションを高める。
- ②読書の楽しみを共有し世代を超えた交流の機会とする。

(2) 対象等

対象：桂萱地区住民（地区外でも可）

周知方法：公民館報および地区内自治会にチラシ回覧の他、上毛新聞やFMぐんまなどで募集PR

また、地区内の中学校、高等学校や県立図書館などにチラシを依頼

(3) 内容（予定）

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	9/12（日） 10:30～11:30	読書の楽しみを共有する手段として関心を集めているビブリオバトルを通し、地域のコミュニケーションを高め、世代を超えた交流の機会とするとともに自主的・自発的な読書活動の推進を図る。	体験	特になし	—

(4) 評価と反省

桂萱地区では初めての事業で、7月に自治会にお願いしてチラシを回覧したり、地区内の2つの中学校と3つの高等学校や県立図書館にチラシを依頼して周知に努めた。

参加者も集まっていたのだが、8月20日から9月30日まで新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言が群馬県全域に発出されたため、やむなく中止とした。

桂萱手をつなぐロビー展2021

(1) ねらい

公民館のロビー空間を活用し、障がい者理解に向けた啓発、特別支援教育にかかる啓発の機会を設けることで、桂萱地区住民の障害福祉に関する関心を高め、誰にとっても暮らしやすい地域づくりにつなげる。

(2) 対象等

【障がい者理解】前橋市手をつなぐ育成会の活動パネル展示
前橋市社協・第一福祉作業所製品の特別販売会

【特別支援教育】前橋市特別支援学校児童生徒の美術作品展

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	9/15(水)～ 10/11(月)	活動パネル展示	展示	前橋市手をつなぐ育成会	—
2	9/15(水)～ 10/11(月)	美術作品展	展示	前橋特別支援学校	—
3	9/22(水) 9:30～11:30	福祉作業所製品の特別販売会【中止】	—	第一福祉作業所	—

(4) 評価と反省

公民館ロビー活用並びに障がい者理解及び特別支援教育に係る啓発として活動パネルや作品展示を実施したが、福祉作業所製品の特別販売会を展示期間中に実施予定であったが、新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言が販売日を含めて期間延長されたため、残念ながら特別販売会は中止となった。

特別販売会は中止となったが、展示の実施を通して多くの来館者に障がい者理解について周知を図ることができた。



手をつなぐ育成会展示展



前橋特別支援学校作品展

健康グラウンドゴルフ講座②

(1) ねらい

①誰でも気軽に参加できる軽スポーツである「グラウンドゴルフ」を通じて、自らの健康維持やフレイル予防のための運動の大切さ、習慣化への理解と関心を深めるとともに、競技を通じて参加者の健康づくり、体力づくり、免疫力の向上に寄与する。

②地域の住民同士が親睦や交流を深めることにより、住みよい地域づくりのための一助とする。

(2) 対象等

対象：桂萱地区住民（地区外でも可）

周知方法：公民館報に掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
5	10/6、10/20、 10/27、11/17、 11/24の5回 各水曜日 9:00～10:30 ※9/15、9/22、 9/29、10/13、 11/10、12/1 12/8は中止	9時00分～ 受付、グループ分け、 注意事項、ゲーム開始 10時30分～ グラウンド整備片付け 毎回、来た方の健康状態を 確認した後、ゲームを行って もらった。マスク着用のうえ 大声を出さないよう注意をし て実施した。	体験 実技	特になし	5回 のべ 95人

(4) 評価と反省

6～7月に行った事業の2回目。新型コロナウイルスへの緊急事態宣言発令のため、9月の3回が中止となった。また、10月13日と12月1日、12月8日は雨天のため中止となり、11月10日は桂萱小学校が運動会でグラウンドを駐車場使用したため中止になった。今回も予定していた回数の半分以下の5回しか出来なかった。

実施に際しては、前回から参加の方に加え、新たに参加していただいた方も多く、参加者同士の交流や親睦を深めながらスムーズに実施することが出来た。

また、年明けから3回目を開催できるよう準備をしていきたいと思う。



和気あいあいと楽しくプレイ



ホールインワンも出るようになりました

知的書評合戦 ～第1回桂萱ビブリオバトル～

(1) ねらい

- ①本を通して地域のコミュニケーションを高める。
- ②読書の楽しみを共有し世代を超えた交流の機会とする。

(2) 対象等

対象：桂萱地区住民（地区外でも可）

周知方法：公民館報の他、上毛新聞やFMぐんまなどで募集PR

また、地区内の中学校、高等学校や県立図書館などにチラシを依頼

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/21（日） 10:30～12:00	読書の楽しみを共有する手段として関心を集めているビブリオバトルを通し、地域のコミュニケーションを高め、世代を超えた交流の機会とするとともに自主的・自発的な読書活動の推進を図る。	体験	特になし	26

(4) 評価と反省

9月に予定したが、緊急事態宣言発令で中止になった事業。今回も公民館報の他、地区内の2つの中学校と3つの高等学校や県立図書館などにチラシを依頼して周知に努めた。また、上毛新聞やFMぐんま、インターネットのイベント情報サイトにも情報提供した。

普段公民館を利用する機会の少ない中学・高校生参加を期待して企画した事業であったが、地域でのビブリオバトルの知名度が低く、桂萱地区の参加者が少なかったのが残念だった。

当日は、発表者（バトル）は少なかったものの、参加者には本を通じたコミュニケーション遊びを体感していただき、概ね満足していただけたと思う。

地域内外でのビブリオバトルの知名度を上げて、読書習慣の普及啓発を図るためには、今後も継続することが重要だと考えるので、年度内にもう一度実施してみたいと思う。



5人のバトルが本を紹介しました



高校生の発表がチャンプ本になりました

お弁当エピソード募集事業

(1) ねらい

- ①お弁当のお気に入りの一品を文章や絵等で表現することにより、笑顔が浮かぶ幸せな時間を共有する。
- ②食べ物の味の記憶とともに、家族や友人、学校、地域の人との楽しい時間に思いを馳せることで、コロナ禍を乗り越える糧とする。
- ③発表を通して、地域の人々の思いを知ることで、途切れがちな交流再開の契機とする。

(2) 対象等

対象：主に桂萱地区に在住、在学、在勤の方

周知方法：地区内の児童生徒へチラシ配布（小中学校経由）、公民館報、
窓口、ホームページ

応募受付：公民館窓口へ直接提出、FAX、メール

(3) 内容

お弁当にまつわる「幸せエピソード」（最大100字まで）や絵、写真を募集し、館内のパネル展示により発表。同時に冊子（作品集）を作成し、応募者や地区内の小中学校へ配布。会場でも冊子配布。

募集期間：12/21（火）～1/31（月）

展示期間：3/15（火）～3/28（月）

※桂萱中学校、鎌倉中学校、前橋東高校の美術部生徒の作品とともにロビーに展示。市や地区社会福祉協議会の活動紹介もあわせて展示予定。

健康グラウンドゴルフ講座③

(1) ねらい

①誰でも気軽に参加できる軽スポーツである「グラウンドゴルフ」を通じて、自らの健康維持やフレイル予防のための運動の大切さ、習慣化への理解と関心を深めるとともに、競技を通じて参加者の健康づくり、体力づくり、免疫力の向上に寄与する。

②地域の住民同士が親睦や交流を深めることにより、住みよい地域づくりのための一助とする。

(2) 対象等

対象：桂萱地区住民（地区外でも可）

周知方法：公民館報に掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	1/19 1回 水曜日 9:00～10:30 ※1/26、2/2、 2/9、2/16、 3/2、3/9 は中止	9時00分～ 受付、グループ分け、 注意事項、ゲーム開始 10時30分～ グラウンド整備片付け 来た方の健康状態を確認した後、ゲームを行ってもらった。マスク着用のうえ大声を出さないよう注意をして実施した。	体験 実技	特になし	14

(4) 評価と反省

6～7月および9～12月に行った事業の3回目。新型コロナウイルスへのまん延防止措置が発令・延長されたため、1月26日、2月2日、2月9日、2月16日、3月2日、3月9日の6回が中止となり、残念ながら今回は1回しか実施出来なかった。



久しぶりのゲームを楽しみました



今回は結局、1回しか出来ませんでした

骨髄バンク支援チャリティ・グラウンド・ゴルフ事業 講習会交流会中止

(1) ねらい

- ①骨髄バンク事業を支援するため、チャリティ事業を実施。
- ②骨髄バンクパネル展を同時期間開催して理解を深める。
- ③軽スポーツ大会の実施により、体力向上と相互交流を促進し、地域づくりの一助とする。

(2) 対象等

対象者：講習会、交流会は中学生以上の一般 ※交流会は定員48名
パネル展はどなたでも

周知方法：公民館報に掲載、市HP/FB掲載、関係機関所属にチラシ配布

(3) 内容

昨年度企画された事業が中止となり、本年度に延期された事業。

実行委員会方式にて、地域づくり推進協議会及びスポーツ協会が共催になっており、さらに昨年度に公募した日典ラサ赤城野様協賛のグラウンドゴルフ交流会になっている。チャリティは群馬県骨髄バンク推進連絡協議会に寄付。

展示コーナーは、昨年度に引き続き「日本骨髄バンク協会」より借用したものを掲示。

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	実施可否	人数
各 1 回	1/26 (水) 10:30~12:00	グラウンドゴルフ 初心者講習会	実技	中止	—
	1/26 (水) ~2/4 (金) 8:30~17:15	「骨髄バンク啓発 パネル展示」	展示	実施	—
	1/30 (日) 9:15~12:00	グラウンドゴルフ 交流会	実技	中止	42名 申込み有

(4) 評価と反省

昨年度は実技のグラウンドゴルフは2回延期した経緯もあり、警戒度の予想時期をみながら企画をした。定員も半分に減らして、密にならず午前中で終了するように最小限に設定した。

警戒度措置変化により、主催者で話し合い、事前にアナウンスをしていたため、講習会及び交流会は中止とした。パネル展示は、継続として、協賛金と募金を合わせて、県バンクに寄付した。

知的書評合戦 ～第2回桂萱ビブリオバトル～【中止】

(1) ねらい

- ①本を通して地域のコミュニケーションを高める。
- ②読書の楽しみを共有し世代を超えた交流の機会とする。

(2) 対象等

対象：桂萱地区住民（地区外でも可）

周知方法：公民館報の他、上毛新聞やFMぐんまなどで募集PR

また、地区内の中学校、高等学校や県立図書館などにチラシを依頼

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	3/13（日） 10:30～12:00	読書の楽しみを共有する手段として関心を集めているビブリオバトルを通し、地域のコミュニケーションを高め、世代を超えた交流の機会とするとともに自主的・自発的な読書活動の推進を図る。	体験	特になし	—

(4) 評価と反省

1 1月に行った事業の2回目。今回も公民館報の他、地区内の2つの中学校と3つの高等学校や県立図書館などにチラシを依頼して周知に努めた。また、上毛新聞やFMぐんま、インターネットのイベント情報サイトにも情報提供した。

参加者も集まっていたのだが、3月6日までとされていた新型コロナウイルス感染症に対するまん延防止措置が3月21日まで延長されたため、参加者等の感染リスクを抑えるためにやむなく中止とした。

令和3年度桂萱もったいない Week【2nd】

(1) ねらい

年に複数回、継続的に食品ロスに関するパネル展示を行うとともに、桂萱地区内においてフードドライブ活動、教育援助になるベルマーク回収のさらなる啓発をすることで、地域福祉の向上に寄与する。

(2) 対象等

対象：一般市民（どなたでも）

周知方法：公民館報、F Bに記事を掲載

開催場所：桂萱公民館ロビー

(3) 内容

回	月日	学習主題・内容	学習方法	協力者
1	2/8（火）～ 2/18（金）	食品ロスパネル展示（ロビー） フードドライブ受付（窓口）	展示	桂萱地区地域づくり 推進協議会 フードバンクまえばし
2	随時	ベルマーク回収ボックス設置	—	—

(4) 評価と反省

公民館ロビーにて昨年9月に実施した桂萱もったいない Week【1st】に引き続き、消費者庁の食品ロスのパネル展示並びにフードドライブ運動に加え、ベルマークの回収などを実施した。

開催期間が新型コロナウイルス感染症の影響等により、まん延防止等重点措置の適用期間と重なってしまったため通常よりも来館者が少なかった時期であったが、今回も多くの方より食品の提供がありました。（総重量 40.5 k g）

寄付食品の取りまとめ後にフードバンクまえばしに持ち込みしたところ、冬季は寄付食品が集まりにくいとの話があり地域に身近な公民館でのこの取り組みも定期的な実施が必要と感じた。



食品ロスパネル展示



集まった食品

4 生涯学習奨励員活動支援事業

生涯学習推進のためのタブレット入門講座

(1) ねらい

①新しい時代の学びの在り方の一つとして、地域等によるデジタル・ディバイドが生じないように、生涯学習奨励員が主体となり身近な場所で学習を行える情報活用能力を習得できるよう学習機会を提供する。

②対象事業連携団体の桂萱地区生涯学習奨励員連絡協議会との調整・検討結果を踏まえ実施する。

(2) 対象等

地区内の生涯学習奨励員を対象に、タブレットの操作・活用方法等を学ぶ。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/20(月) 13:30~16:30	①様々なアプリを使用し生活や趣味に便利な検索方法を体験 ②翻訳機能を活用 ③動画の音声検索 ④新聞AR動画を読み取り視聴他	体験 実習	県民タブレット 入門講座委託先 バージョンアップ	11

(4) 評価と反省

役員会で検討し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業が延期・中止となるなか、3密を避け今後の各町での活動に役立つような事業として承認され実施した。後半の講師による個別の対応の際に熱心に質問をした方も、納得した表情で満足感を得られた様子であり、講座実施の意義を感じた。

この他に役員会では「大人の社会科見学」として各施設を見学したいとのことであったが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、要望のあった見学先の受け入れが中止となっていることから、来年度以降に実施を検討していきたい。



1人1台タブレットを操作



個別に疑問点を解決

5 桂萱地区文化祭

テーマ・スローガン：「文化祭 世代をこえて 絆をふかめ」

(1) ねらい

- ①桂萱地区地域づくり活動促進事業の一環として、地区内で各種学習活動に励む市民や団体、グループ等が一堂に会し、日頃の練習成果、学習成果を発表し合い、団体相互間の交流を深める。
- ②活動内容を広く市民に公開し、芸術文化への興味関心を高め地域文化の向上を図る。
- ③住民同士の連帯意識の醸成や絆を深め、住みよい地域づくりに寄与する。

(2) 経緯

昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、学習グループ等の各種団体の中には自主的に活動自粛をしている団体も見受けられ、練習不足などにより参加が厳しい状況の団体もありました。

このような状況であり、学習グループ連絡協議会加盟団体にアンケートを実施し、アンケート結果を参考に文化祭の開催方針について文化祭役員会を開催しました。

◇文化祭実施検討会議（文化祭役員会）

日 時：令和3年7月5日（月） 午後2時～午後2時30分

場 所：桂萱公民館ホール

参加者：文化祭実行委員長 副実行委員長 会計 監事

各部門運営委員 学習グループ連協会長 公民館長並びに担当

◇委員より主な意見

- ・舞台発表部門はホールで行うため、3蜜を回避して行うのは難しい。
- ・作品展示を行なうとすると会場準備の時間が密になってしまうのが心配。
- ・特別部門は駐車場など屋外で物品販売など行っているが販売は難しいと思う。
- ・連協グループのみんなは、できる限り実施希望だと思うが現状では厳しい。全体としては中止とした方がよい。

◇協議結果

- ・開催の可否について採決を取ったところ、出席者全員一致で今年度の桂萱地区文化祭としては「中止」と決定

6 桂萱公民館自主学習グループ支援事業

学習発表会

(1) ねらい

- ①新型コロナウイルス感染症の流行に伴う影響で、公民館における学習活動の中断を余儀なくされた自主学習グループのために、学習成果を発表する場を設ける。
- ②発表会を開催することにより、会員の学習意欲の維持、向上を図る。
- ③発表することにより新たに得た課題を今後の学習活動に生かす。

(2) 対象等

対象：桂萱学習グループ連絡協議会に所属し、参加を希望したグループ
 周知方法：【舞台】コロナの流行状況を考慮し、グループ内の連絡のみ
 【展示】公民館報

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/24(水) 13:15~14:25 (中断40分)	「舞台発表」(1日目) ピアノ、社交ダンス	ピアノ夢クラブ 社交ダンス水曜クラブ	14
2	11/26(金) 9:32~10:12	「舞台発表」(1日目) ピアノ、ハーモニカ 社交ダンス	ピアノ夢クラブ 桂萱ファミリーハーモニカクラブ 睦クラブ	24
3	12/6(月) ~ 10(金)	「作品展示」 絵画、七宝焼、 短歌、陶芸、切り絵、 活動紹介パネル	桂の会、桂萱七宝クラブ、 桂萱短歌会萱の華、楽陶クラブ 桂萱フランス語クラブ、 桂萱読み聞かせの会「はぐはぐ」	38

(4) 評価と反省

学習グループの役員から、活動継続を支援するため発表の場を設けたいとの提案があり、開催。部屋利用の中止により、練習や活動が思うようにいかない中、参加を見送るグループもあったが、せっかくの機会なので目標にして活動したいと参加を希望するグループが複数あった。

舞台発表では、コロナの感染防止対策として、通常の学習時間帯の枠に2~3グループずつの発表とし、事前告知無しで、会員の家族や友人等ごくわずかな観客の前だったが、優雅な演奏やダンスが繰り広げられ、機械では表現できない本物の良さに触れる機会となった。「練習の大切さを実感した」「次の目標が持てた」「学習意欲向上に繋がった」等前向きな感想が寄せられた。また、作品展示では、季節感あふれる作品や個性が光る作品が来館者の目を楽しませていた。作品の展示を通して、地域の人と学習グループとの交流を図る機会

となった。学習発表会の開催により、発表ができたという達成感が、今後の学習活動を盛り上げる要素になるのではなかと感じた。



お客さんも楽しくジギスカン



優雅にピアノ演奏



懐かしい情景が浮かぶハーモニカ演奏



社交ダンス発表の様子



作品の展示の様子



参考:令和3年度桂萱学習グループ連絡協議会行事

回	月日	内容	参加者等
1	4/6 (火)	役員会議	11
2	4/9 (金)	代表者会議	32グループ
3	6/3 (木)	はじめてのスマートフォン教室	中止
4	6/13 (日)	前期公民館清掃	中止
5	7/1 (木)	第81号連協だより発行(館報7月号と同紙面)	毎戸配布
6	10/30(土) ~31(日)	第41回桂萱地区文化祭	中止
7	11/24(水)	学習発表会(舞台発表)	2グループ
8	11/26(金)	学習発表会(舞台発表)	3グループ
9	12/6(月) ~10(金)	学習発表会(作品展示)	6グループ
10	12/20(日)	後期公民館清掃	39グループ
11	12/20(日)	役員会議	11
12	1/1(土)	第82号連協だより発行(館報1月号と同紙面)	毎戸配布
13	1/14(金)	減免申請説明会	30グループ
14	1/14(金)	次期役員選出会議	30グループ
15	2/8(火)	新旧役員会議	13
16	3/17(木)	会計監査	予定
17	3/17(木)	役員会議	予定

7 桂萱公民館 館報「桂萱」

(1) 公民館報「桂萱」の発行

①公民館報発行委員会（構成団体：桂萱地区自治会連合会・桂萱地区地域づくり推進協議会・桂萱地区青少年健全育成会・桂萱学習グループ連絡協議会・桂萱公民館）にて館報の編集・作成し、公民館の主催事業、各種団体の事業のお知らせや事後報告、市民サービスセンター業務のお知らせ、図書館新刊図書のご案内等をしている。

②A4判カラー両面印刷、または各種団体情報の掲載時（青健だより等）にはA3判カラー両面印刷。毎月1日発行。

③桂萱地区毎戸（12,500戸/月）及び地区内の教育関係機関（小・中学校）、図書館桂萱分館に配布している。

(2) ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供の充実

前橋市ホームページ上に桂萱公民館に関わる情報（公民館概要、取扱い業務、周辺地図、公民館部屋利用について、学習グループ一覧、館報等）を掲載。

8 団体育成援助事業・各種事業援助活動

桂萱地区のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場【中止】

【協議結果】

「令和3年度前橋市のびゆくこどものつどい」及び共催事業である「ふれあいの広場」の開催等について、地区役員で検討を行いました。その結果、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、来場者、運営側の多くの子どもから高齢者で濃厚接触が想定される企画も多数あり、安全確保が徹底できないことから「中止」決定しました。

健康で明るく育つ子どもたちを地域で祝福するとともに、子どもたちが楽しみ、互いに励ましあいながら、様々な体験をすることを通じて子どもたちの健全育成を図る。また、子どもからお年寄り、障害のある方々などが互いに交流し、ふれあいを深め子どもたちを地域で育てるという気運を醸成するとともに、ノーマライゼーションの理念に基づいた住みやすく暮らしやすい温かい地域づくりをめざす。

内容

月 日	事 業 内 容 等	人数	会 場
5/9 (日)	<p>【公民館東側駐車場・西側駐車場】</p> <p>開会式、桂萱中吹奏楽部演奏、親子運動会、クイズ桂萱、中学生チャレンジコーナー、乗馬体験、全員参加のビンゴゲーム、変形自転車コーナー、泉荘楽団楽器演奏、前橋高校大道芸部演技等、健康相談・歯磨き指導コーナー、医療機器・介護用品の展示コーナー、車椅子体験等、施設菓子類・うどんの販売、施設手芸品販売、クラフト作成、民生世代間工作・ヨーヨー釣り・県民健康科学大生のコーナー、福祉相談コーナー、健康栄養おやつ、消防コーナー（消防車・救急車の展示、煙体験、キーホルダーづくり）、警察コーナー（パトカーの展示・着ぐるみ写真撮影）、交通安全の呼びかけ、薬物乱用防止の呼びかけ、骨密度測定、バルーンアート、桂萱地区地域づくり推進協議会「ゴーヤの苗配布」、読み聞かせ・人形劇、自治会「駄菓子屋」出店、その他各種団体による模擬店等、閉会式</p>	—	桂萱中学校第二グラウンドおよび桂萱公民館

桂萱地区スポーツ協会行事

月日	事業内容（主催団体）	対象及び参加人数	会場
5/30（日）	第55回スマイルボウリング大会	地区住民 （中止）	桂萱中学校
6/27（日）	第20回ソフトバレーボール大会	地区住民 （中止）	桂萱小学校 桂萱中学校
8/29（日）	第26回ゴルフ愛好会親善ゴルフ大会	地区住民 （中止）	赤城国際カントリークラブ
9/26（日）	第52回ソフトボール大会	地区住民 （中止）	登利平桃ノ木川 グラウンド
10/3（日）	第62回桂萱地区市民運動会 （市民運動会実施委員会）	地区住民 （中止）	桂萱小学校
10/24（日）	第27回グラウンドゴルフ大会	地区住民 （中止）	石関公園 多目的広場
11/23（火・祝）	第53回レディースバレーボール大会	地区住民 （中止）	桂萱中学校 桂萱小学校
2/6（日）	第53回卓球大会	地区住民 （中止）	桂萱中学校

9 読書普及活動

公民館報において、前橋市立図書館桂萱分館新刊図書のご案内を掲載し、地域住民への読書の普及を行っている。